

■ポーランド：原子力発電所を2029年までに建設、エネルギー相が発言

2017年9月7日付の報道によれば、Tchorzewski エネルギー相は同国が進める原子力発電所建設プロジェクトについて、初号機の運開は2029年との見通しを明らかにした。ポーランド政府は2009年、原子力発電所の新設計画を発表したが、資金調達の問題から中断されていた。Tchorzewski氏はEU大の温室効果ガス削減のためには原子力は必要であるとの立場から、2029年に初号機を運開し、その後5年ごとに3ユニットを建設すると語った。建設費用はユニット当たり70億ドルと見込まれ、2017年6月から新たな資金調達計画を進めていることを明らかにした。